

科目区分	専門教育科目	科目名	こころとからだのしくみⅡ		科目コード	41202	担当者	植木明子	
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修		
						免許・資格要件	介護福祉士必修		
科目の主題						成績評価の方法と割合			
生活支援技術の根拠を学ぶ。その為には実際の実習時の援助場面を思い出しながら、介護の意味づけをしていくことが大切。体の部位の名称や体のしくみを覚えるのが難しいところもあるが、実体験を通して学んでいく。						定期試験 80% 臨時試験 10% 受講態度 10%			
科目の到達目標						教育目標に基づく学修成果の到達目標			
						誠実な人柄と人間力(尽心)	高度な知性と創造力(創造)	明確な意志と実践力(実践)	
1.	身支度に関連したからだのしくみが理解できる。					○	○		
2.	活動に関連したからだのしくみが理解できる。					○	○		
3.	入浴に関連したからだのしくみが理解できる。						○	○	
4.	食事に関連したからだのしくみが理解できる。						○	○	
5.	排泄に関連したからだのしくみが理解できる。						○	○	
授業方法									
必要に応じて配布プリントやパワーポイント・ビデオを使った講義方式の授業。									
準備学修(予習、復習等に必要時間または具体的な学修内容)									
実習の時の事や実体験での気づきや疑問を積極的に授業で発言できるようにしてほしい。学習したプリントを整理し、小テストでわからなかったところを復習するなど家庭学習をしてほしい									
授業計画									
第1回	身支度に関連したこころとからだのしくみ ①基礎知識								
第2回	身支度に関連したこころとからだのしくみ ②機能低下・障害が及ぼす影響 医療との連携								
第3回	身支度に関連したこころとからだのしくみ ③								
第4回	身支度に関連したこころとからだのしくみ ④								
第5回	活動に関連したこころとからだのしくみ ①基礎知識 骨・筋・神経・活動と生活動作								
第6回	活動に関連したこころとからだのしくみ②基礎知識 姿勢の発達・座位保持立ち上がり								
第7回	活動に関連したこころとからだのしくみ ③基礎知識歩行のしくみ ボディメカニクス 骨筋の機能低下の影響 活動の低下・障害が及ぼす影響 褥瘡 良肢位 関節可動域								
第8回	活動に関連したこころとからだのしくみ ③基礎知識歩行のしくみ ボディメカニクス 骨筋の機能低下の影響 活動の低下・障害が及ぼす影響 褥瘡 良肢位 関節可動域								
第9回	入浴に関連したこころとからだのしくみ ①基礎知識								
第10回	入浴に関連したこころとからだのしくみ ②機能低下・障害が及ぼす影響								
第11回	食事に関連したこころとからだのしくみ ①基礎知識								
第12回	食事に関連したこころとからだのしくみ ②基礎知識								
第13回	食事に関連したこころとからだのしくみ ③機能低下が及ぼす影響								
第14回	排泄に関連したこころとからだのしくみ ①基礎知識								
第15回	排泄に関連したこころとからだのしくみ ②機能低下が及ぼす影響								
教科書・参考書					受講生へのメッセージ				
最新介護福祉全書12「こころとからだのしくみ」(メジカルフレンド社) 国試ナビ(中央法規)					体の仕組みを、生活動作の中から学んでいきます。				